

科目ナンバー	SEM-3-003-ky			科目名	課題演習Ⅰ（佐藤高）		
教員名	佐藤 高司			開講年度学期	2020年度 前期	単位数	2
概要	課題ゼミ全体での活動として、「ぐんま方言かるた」を中心とする「ぐんま方言フェスティバル」の企画・運営及び地域からの要請に応じた活動などを予定しています。群馬の方言や日本語の研究を通して、国語教育、日本語教育、社会教育に積極的に参加し、また様々な活動を企画、運営します。これらを体験する中で、4年生に向けて自らの卒業論文のテーマを発見し、論文執筆の準備を始めます。						
到達目標	日本語、国語教育、日本語教育等をテーマとした卒業論文作成に向けて、論文作成や研究の基礎力を身につけることを目標とします。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識			自己を理解する力		伝え合う力	○	分析し、思考する力
共生のための態度		○	自己を抑制する力		協働する力	○	構想し、実行する力
グローバル・マインド		○	主体性	○	関係を構築する力	○	実践的スキル
教授法及び課題のフィードバック方法	<p>&lt;教授法&gt; 全員での課題ゼミ活動（共同研究）に取り組む中で、教員として社会人としての基礎を学びます。今年度の課題ゼミ活動（共同研究）は、「2020年度みんなで作ろう「ぐんま方言かるたパートⅡ」コンクール」の企画・運営です。また、各自の卒業論文執筆に向けて、研究の方法や論文の読み方、書き方を学びます。受講者は、自らの卒業研究のテーマを定め、各自で研究を進め、発表及びレポートを作成したり討議を行ったりします。授業担当者は、随時、指導助言します。また、4年生の卒業論文について、執筆者である4年生、授業担当者、課題演習の受講者とが検討を重ねる中で、研究の進め方、ゼミでの学び方、論文の読み方、文献の集め方、論文の書き方、研究の方法等、卒業研究に関する一連の作業を学び、自らの卒業研究に生かします。</p> <p>&lt;フィードバック方法&gt; 課題ゼミ活動では、活動を共にする中で指導助言します。 卒業研究に向けては、個人面談及びメールで指導助言します。</p>						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング	○	課題解決型学修	○		
受講条件 前提科目	あらかじめ受講が許可された者のみ受講できる。						
アセスメントポリシー及び評価方法	<p>&lt;アセスメントポリシー&gt; 共同研究（課題ゼミ活動）への取組については、「共生のための態度」「グローバルマインド」「伝え合う力」「協働する力」「関係を構築する力」「実践的スキル」として、総合的に評価します。 卒業研究に向けた取組については、「分析し、思考する力」「構想し、実行する力」として、総合的に評価します。</p> <p>&lt;評価方法&gt; 共同研究（課題ゼミ活動）への取組（平常点及び授業への取組（80％） 卒業研究に向けた取組（レポートを含む）（20％）</p>						
教材	授業者が用意します。また、随時、授業者に応じて、個に指示します。						
参考図書	白井利明・高橋一郎2008『よくわかる卒論の書き方』ミネルヴァ書房 小笠原喜康2002『大学生のためのレポート・論文術』講談社現代新書 荻野綱男編著2007『現代日本語学入門』明治書院 小林隆・篠崎晃一編2003『ガイドブック方言研究』ひつじ書房 宮地裕・甲斐睦朗・野村雅昭・荻野綱男編1997『論文・レポートの書き方』明治書院						
内容・スケジュール	スケジュールの詳細は年度当初のガイダンスで発表します。						

Number	SEM-3-003-ky	Subject	Junior Specialty Seminar I			
Name	佐藤 高司 (Sato Takashi)	Year and Semester	First semester for 2020	Credits	2	
Course outline	Our seminar will plan and operate "Gunma Dialect Festival" using "Gunma dialect Karuta". We will also act according to requests from the area. We actively participate in local language education, Japanese language education, social education. By experiencing these, I will discover my thesis					

of my graduation thesis and start preparing for thesis writing.